福島県知事 内堀 雅雄 様

福島県公共事業評価委員会 委員長 中村 晋

令和元年度公共事業評価対象事業に係る県の対応方針(案) に対する意見書

令和元年度公共事業評価対象事業となった31件の事業について審議した結果、本委員会の意見は下記のとおりです。

県におかれましては、本委員会の意見を尊重して対応方針を決定するようお願いします。

記

1 個別事業に対する意見

整理番号	事業	箇所名(市町村)	委員会の意見
101	補助事業(道路)	会津縦貫南道路5工区 (下郷町、南会津町)	〔対応方針〕 事業継続
102	道路調査事業	会津縦貫南道路2工区 (会津若松市)	〔対応方針〕 事業継続
103	交付金事業 (道路) (再 生・復興)	国道 294 号白河バイパス (白河市)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 本事業の財源の多くは 国民負担によるものである。コスト縮 減のため不断の努力を重ねながら、早 期完了に努められたい。あわせて、今 後の道路整備事業の計画段階において は、より適切なルート選定、地盤の正 確な情報収集に努められたい。
104	交付金事業(道路)再	いわき石川線 石川バイ	〔対応方針〕
	生・復興)	パス1(石川町)	事業継続
105	交付金事業(道路)	国道 294 号江花バイパス	〔対応方針〕
	(再生・復興)	(須賀川市)	事業継続
106	交付金事業 (道路) (再	郡山湖南線 三森 I 工区	〔対応方針〕
	生・復興)	(郡山市)	事業継続
107	交付金事業 (道路) (再	国道 349 号梁川バイパス	〔対応方針〕
	生・復興)	(伊達市)	事業継続
108	交付金事業 (道路) (再	国道 288 号船引バイパス	〔対応方針〕
	生・復興)	(田村市)	事業継続
109	交付金事業 (道路) (再	国道 289 号田島バイパス	〔対応方針〕
	生・復興)	(南会津町)	事業継続
110	道路橋りょう改良事業	壷揚本町線 関都工区	〔対応方針〕
	(県単)	(猪苗代町)	事業継続

整理番号	事業	箇所名(市町村)	委員会の意見
111	道路橋りょう改良事業	下郷会津本郷線 栄富工	〔対応方針〕
	(県単)	区 (下郷町)	事業継続
112	市町村合併支援道路整	霊山松川線 逢隈橋	〔対応方針〕
	備事業	(福島市)	事業継続
110	交付金事業 (道路) (再	国道 294 号福良バイパス	〔対応方針〕
113	生・復興)	(郡山市)	事業継続
114	交付金事業(河川)	木戸川	〔対応方針〕
		(川内村)	事業継続
115	交付金事業(河川)	大滝根川	〔対応方針〕
		(田村市外1市)	事業継続
116	交付金事業(河川)	梅川	〔対応方針〕
110		(相馬市)	事業継続
117	 交付金事業(河川)	広瀬川	〔対応方針〕
111	人口亚争朱(四)印	(伊達市 外1町)	事業継続
118	 交付金事業(河川)	濁川	〔対応方針〕
110	人口亚手来(四川)	(福島市)	事業継続
119	交付金事業(住宅関連・	逢瀬川	〔対応方針〕
113	河川)	(郡山市)	事業継続
120	 交付金事業(河川)	滑川	〔対応方針〕
120	人口亚手术 (1311)	(須賀川市)	事業継続
121	交付金事業(河川)	田付川	〔対応方針〕
		(喜多方市)	事業継続
122	交付金事業(河川)	湯川	〔対応方針〕
		(会津若松市外1村)	事業継続
123	交付金事業(河川)	地蔵川	〔対応方針〕
		(相馬市外1町)	事業継続
124	 交付金事業(河川)	新田川	〔対応方針〕
		(南相馬市)	事業継続
	交付金事業 (河川) /交 付金事業 (住宅関連・ 河川)	夏井川	〔対応方針〕
125		(いわき市外2市町)	事業継続
100	交付金事業 (河川) /交 付金事業 (住宅関連・	鮫川	〔対応方針〕
126		(いわき市)	事業継続
	河川) 交付金事業(港湾)	扫 医迷	[+++++.]
127		相馬港 新地町	〔対応方針〕
128	海田事 業 (洪泳)	(相馬市、新地町)	事業着手
	補助事業(港湾) ふ頭埋立造成事業	小名浜港(東港) (いわき市)	〔対応方針〕 事業継続
129	交付金事業(下水道)	県北処理区	〔対応方針〕
		宗北处理区 (福島市外 3 市町)	事業継続
		(用面口がり) 口門)	尹未附於

整理番号	事業	箇所名(市町村)	委員会の意見
201	森林居住環境整備事業	永井川前線 (いわき市)	〔対応方針〕 事業継続
202	農業用河川工作物応急 対策事業(県営)	栗村堰 (会津美里町・会津坂下 町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 財源は県民の負担のみならず受益者負担も発生することからコスト縮減のため不断の努力を重ねながら、早期完了に努められたい。あわせて、今後は、計画段階において、周辺施設の劣化状況など河川管理者等と連携し、可能な限り情報収集に努められたい。

2 審議経過

月日	委 員 会 ・ 部 会
6月 5日	第1回福島県公共事業評価委員会(審議)
7月17日	福島県公共事業評価委員会現地調査(第1回)
7月23日	福島県公共事業評価委員会現地調査(第2回)
8月21日	第2回福島県公共事業評価委員会(意見取りまとめ)
9月4日	公共事業評価委員会から知事への意見具申